

2026年6月24日

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会

会長 佐々木 浩二

維持管理・運用 BIM 活用 WG

座長 杉田 洋

**フロントローディングで NOI を最大化。実質利回りを確定する次世代 BIM
「維持管理・運用 BIM」および「建築・設備管理仕様書」公開説明会のご案内**

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会（所在地：東京都荒川区、会長：佐々木浩二）は、国内初の先駆的な構築モデルの一例として、**実在する東京ビルメンテナンス会館の「①維持管理・運用 BIM」と、「②建築・設備管理仕様書」の無料公開を開始します。**なお、②は保全情報の協会標準を目指して設計された保全情報データベースの一部となります。

2026年4月の確認申請における BIM 図面審査の開始に伴い、維持管理業界における BIM 活用はまさに本格的なパラダイムシフトを迎えています。こうした転換期において、2024年6月に発足した「維持管理・運用 BIM-WG（座長：杉田 洋、広島工業大学 教授）」の2年間にわたる成果を、発注者、設計事務所、ゼネコンなどのステークホルダーへ広く公開します。

業界の知見を凝縮した BIM モデルとデータベースにより、「**設計段階で未来の維持管理費を最適化する（メンテナンス指向デザイン）**」という革新的な価値創出が可能となります。

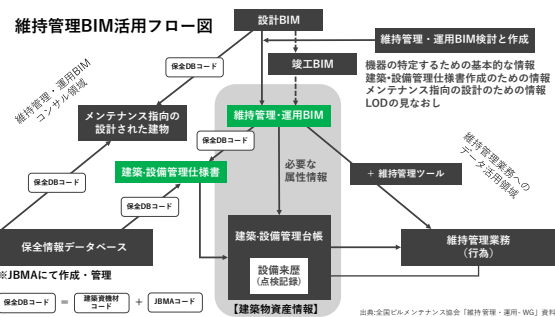
次世代の建物管理のスタンダードを提示する本 BIM およびデータベースの公開説明会を、下記のとおり開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

●日時：2026年7月17日（金）

①説明会 16:00～17:00、②現地デモ・懇親会（軽食付）17:00～18:00 【無料】

●会場：ビルメンテナンス会館 4階会議室（東京都荒川区西日暮里 5-12-5）

●申込：<https://forms.gle/Z98GwxY1WWY3wm2U8>



【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会 尾崎・勝村 (kaiatsu@j-bma.or.jp)